

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、2013 年 1 月 1 日から 2021 年 8 月 31 日までの間に、侵襲的治療を検討した薬物抵抗性肥大型心筋症の患者さんを対象として、心臓 CT の Voronoi Diagram (ボロノイ図) を用いた最適な治療方針の研究を行っております。本研究の対象者に該当する可能性がある方で、この研究の内容を詳しく知りたい方や、診療情報等を下記の研究に利用されることをご希望されない場合は、末尾に記載しました【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。情報の登録が終了し、解析を開始した後に協力取り消しを申し出られた場合は、本研究への協力を取り消すことができなくなります。なお、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受ける上で不利益が生じることはありません。

【研究課題名】

閉塞性肥大型心筋症の治療戦略における心臓 CT を用いた Voronoi diagram の有用性の検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科

【研究責任者】 山口 修 (循環器・呼吸器・腎高血圧内科 教授)

【研究の目的】

薬物抵抗性肥大型心筋症に対する治療戦略において、治療前に心臓 CT による Voronoi Diagram を用いて冠動脈（中隔枝）とその灌流心筋の関係を画像化し、さらには灌流心筋量を定量化することで、最適な治療法（PTSMA, 外科的手術, 薬物治療等）を模索することが可能かどうかを目的とした。

【研究の方法】

(対象となる患者さん) 2013 年 1 月 1 日から 2021 年 8 月 31 日までの間に愛媛大学医学部附属病院に、侵襲的治療を検討した薬物抵抗性肥大型心筋症の患者さん (利用するカルテ情報) 性別、年齢、既往歴、身体所見、基礎心疾患、血液検査データ、生理検査データ、画像検査データ (CT データ含む)、心臓カテーテル検査所見、治療状況、転帰 等

【共同研究について】

この研究は、当院で解析を行います。あなたのデータが外部に送られることはありません。あなたの情報を含む多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜情報の管理責任者＞

愛媛大学医学部附属病院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科 宮崎 慈大

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科 宮崎 慈大

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5303